

今後の本誌の編集方針について

事務局

雑誌「地球環境」は、内外の地球環境に関する研究の状況等について、広く情報交換、成果発表を行う場として(社)国際環境研究協会が発刊することとしたものである。本誌では、地球環境に関する最新の優秀な研究を掲載し、広く普及することにより地球環境研究に携わる研究者のレベルの向上を期すること、及び、地球環境研究に関する一般的な情報を提供することを大きな目的としている。更に、本誌は、国内の研究者だけではなく海外の研究者も視野に入れ、相互に研究情報の交換を行う場として機能させることもねらいとしている。これらの目的を一つの雑誌で同時に満たすことは困難であるので、編集委員会では、和文雑誌及び英文雑誌の二種類の雑誌を刊行し、それぞれに異なる機能を持たせることとした。

「地球環境」和文誌は、主として情報提供・交換の場とし、記事の内容も投稿規定に示すように解説記事・報告的なものを中心とすることとしている。したがって、原稿も依頼執筆原稿を中心として、一定の方針の下に編集を行う予定である。和文誌は年2回発行することとしている。

一方、英文誌は、研究発表・評価の場とすることとし、原稿内容も未発表の投稿研究論文・短報を中心とすることとしている。これらの投稿された論文については、編集委員の指名する査読委員により国際的な水準を考慮して査読を行い、優秀な論文であると認められたものを掲載することとしている。英文誌は、年4回発行し、研究情報の早期普及に努めることとしている。

本誌は、各国の主要な研究機関、関係機関数百に送付し、我が国における地球環境に係わる研究活動状況を広く世界に情報提供する予定である。

環境庁の地球環境研究総合推進費による地球環境研究をはじめとした我が国の地球環境研究の研究者の積極的な投稿を期待するとともに、本誌の発刊が、地球環境研究の水準向上に少しでも寄与すればと考えている。

なお、本誌の編集は、以下の各専門分野の学識経験者等から構成される編集委員会により行うこととしている。

編集委員長	吉野正敏	愛知大学教授
編集委員	大島康行	(財)自然環境研究センター理事長
	樋口敬二	中央大学教授
	松本 聡	東京大学教授
	永田勝也	早稲田大学教授
	井村秀文	九州大学教授
	猿田勝美	神奈川大学教授
	渡辺和夫	環境庁地球環境部

このほかに Editorial Adviser として、海外の地球環境関係の学識経験者数名にも編集に御協力いただく方向で現在検討を進めている。

本誌の投稿規定、原稿執筆要領は後に掲載する通りである。

会員募集について

本誌の購読による最新の地球環境研究の動向把握、本協会の主催する各種シンポジウム、研究発表

会等への参加、また、本誌への投稿により広く内外に研究成果を公表したい方は、国際環境研究協会へ御入会下さい。入会金2000円、年会費3000円となっており、会員には、本誌を配布するほか、各種シンポジウム、研究発表会の案内をお知らせいたします。

申込先 国際環境研究協会

〒105 東京都港区芝公園3-1-13

TEL 03-3432-1844

FAX 03-3432-1975